

# 学校給食 × SDGs

2022年9月

第1号

ジーエスエフ  
SDGs推進部

新聞

## はじめに

GHGの社は実践、経営理念を構成する「4つの信条」にかかる取り組みは、日々皆様に各営業所で推進して頂いております。この取り組みはSDGsに関連していますので、ジーエスエフとして皆様の取り組みを共有し、皆様と共にSDGsを推進していきたいと思います。これから本新聞で皆様の取り組みを紹介してまいりますので水平展開していきましょう。

## 1. SDGsとは

Sustainable Development Goals の略称  
【持続可能な開発目標】

SDGsは先進国を含めたすべての国が対象。SDGsは政府のみならず、産業界や市民社会など、地球上のすべての人を対象とした共通目標という位置づけ=「誰ひとり取り残さない」発想です。



## 2. SDGs前から

2001年から2015年にもM (Millennium) DGs というより良い国際社会の実現に向けて、開発目標が国際社会で取り組まれていたのです。2015年9月開催の国連持続可能開発サミットで、採択された「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」に基づき設定されたのがSDGsです。

## 3. GHGの取り組み

### グリーンハウスグループが進めるSDGs

経営理念を構成する「4つの信条」の実践で社会課題の解決へ



GHGの社は実践、経営理念を構成する『4つの信条』にかかる取り組みを実施しています。

### 対応する主なSDGsの目標



次号は、第一の信条=お客様についての取り組みを説明します。



親子料理教室で食育！！

### 中部営業部 尾張旭市学校給食センター

小中学校に通う児童・生徒および保護者に①普段触れ合うことのできない子供たちと接し交流を図る②親子間での交流を促進する場として地域社会へ貢献すること。③今後の食生活に活かして頂ける献立を提案すること、目的とし親子料理教室が開催されました。食育イベントに参加することで、子供たちをはじめとした地域の方々に食の大切さや食事の栄養バランスについて学ぶ良い機会となりました。



【献立】  
お稲荷さん  
ブロッコリーのごま和え  
さわにわん  
カラフル白玉



廃棄の昆布でエコふりかけ！！

### 関東第一営業部 板橋区志村第二小学校

普段廃棄するだし汁の昆布や鰹節でエコふりかけを提供しました。学校側のSDGsの取り組みで食品ロスの削減から始まりました。食品ロスとは「まだ食べられるのに廃棄される食品」を意味します。日本に限ってみてみると、農林水産省が調査した結果では、食品廃棄量は2,842万トンで、そのうちまだ食べられるのに廃棄された「食品ロス」は年間643万トン発生しています。これは、毎日1人1杯のごはん(約140g)を捨てている計算になります。



CSR活動でSDGs??

### 関東第一営業部 横須賀市学校給食センター

市内の久里浜海岸の清掃でCSR活動が実施されました。CSR活動がSDGsに関係している??と疑問に感じた方もいるかと思います。実は、SDGsの中に海の豊かさを守ろうという項目があります。世界中の海に、少なくとも年間800万トンのプラスチックゴミが流出。そのうち2~6万トンは日本から出ているそうです。2050年の海は、魚よりゴミの方が多いと予測されています。海の豊かさを守るために、このような活動がSDGsに繋がっています。



ジーエスエフとしてのSDGsは皆様と一緒に作り上げたいと思っており、フリーアドレスを準備しました！取り組み事例や感想を是非、お寄せください！

アドレス名：GSFSDGs

gsfsdgs@greenhouse.co.jp